

I 下関市の概況

1. 下関市の変遷

明治22年 市制町村制の実施により、赤間関市、豊東下村（のち生野村）、彦島村（のち彦島町）、長府村（のち長府町）、豊西下村（のち川中村）、豊西中村（のち安岡町）、豊西上町（のち吉見村）、豊東前村（のち王司村）、清末村、小月村（のち小月町）、王喜村、吉田村、内日村、岡枝村、豊東郷村（のち檜崎村）、豊東村、豊田下村、豊田奥村（のち西市町）、豊田中村、豊田上村（のち殿居村）、豊西村、豊西東村（のち黒井村）、川棚村、小串村（のち小串町）、宇賀村、神玉村、角島村、神田下村（のち神田村）、阿川村、粟野村、滝部村、田耕村が成立する。

明治35年 赤間関市が市名を「下関市」に改称する。

大正10年 生野村が下関市に編入される。

昭和8年 彦島町が下関市に編入される。

昭和12年 長府町、川中村、安岡町が下関市に編入される。

昭和14年 吉見村、勝山村、王司村、清末村、小月町が下関市に編入される。

昭和26年 岡枝村と檜崎村が合併し、「菊川村」となる。

昭和29年 豊西村の一部（大字吉母、蓋井島、室津上のうち字御崎）が下関市に編入される。
西市町、豊田下村、豊田中村、殿居村が合併し、「豊田町」となる。

昭和30年 王喜村、吉田村、内日村の一部が下関市に編入される。
菊川村と豊東村及び内日村の一部が合併し、「菊川町」となる。
豊西村、黒井村、川棚村、宇賀村が合併し、「豊浦町」となる。
神玉村、角島村、神田村、阿川村、粟野村、滝部村、田耕村が合併し「豊北町」となる。

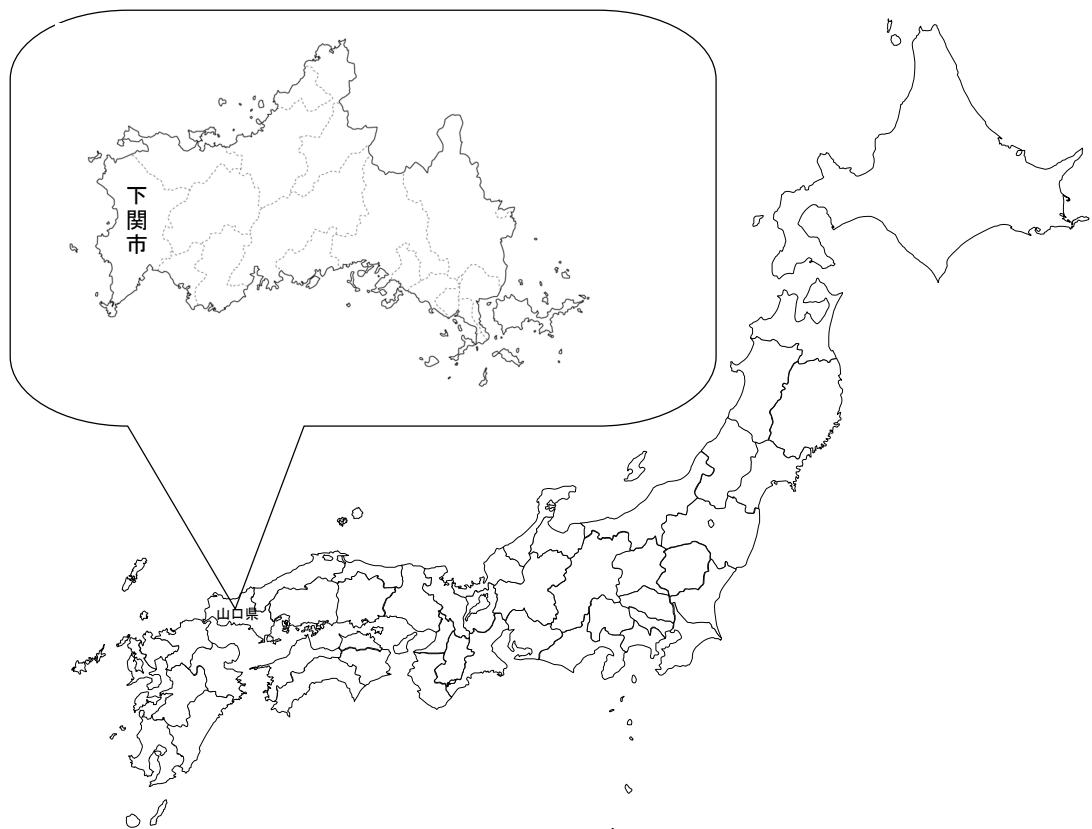
昭和31年 小串町が豊浦町に編入される。

平成17年 2月13日、「下関市」、「菊川町」、「豊田町」、「豊浦町」、「豊北町」が合併し、
新「下関市」となる。
10月1日、中核市となる。

2. 地勢

面 積	716.28	平方 ^{キロ}
位 置	東端 東経	131° 10'
	西端 東経	130° 46'
	南端 北緯	33° 54'
	北端 北緯	34° 22'

3. 下関市の位置



4. 人口・世帯数の推移

年 次	面 積 km ²	世帯数	人 口			人口密度 人/km ²
			総 数	男	女	
昭和 30 年	714.40	64,340	308,799	151,441	157,358	432.2
昭和 35 年	714.39	73,299	317,029	153,794	163,235	443.8
昭和 40 年	715.03	79,847	317,146	151,400	165,746	443.5
昭和 45 年	715.54	87,697	315,603	148,940	166,663	441.1
昭和 50 年	717.81	95,496	322,300	152,837	169,463	449.0
昭和 55 年	718.41	102,566	325,478	154,046	171,432	453.1
昭和 60 年	718.69	105,886	324,585	152,908	171,677	451.6
平成 2 年	715.30	109,846	315,643	147,542	168,101	441.3
平成 7 年	715.60	115,193	310,717	145,503	165,214	434.2
平成 12 年	715.79	117,744	301,097	140,890	160,207	420.6
平成 17 年	715.89	117,436	290,693	134,741	155,952	406.1
平成 22 年	716.15	118,178	280,947	130,105	150,842	392.3
平成 27 年	715.89	116,298	268,517	124,722	143,795	375.1
令和 2 年	716.10	115,817	255,051	118,683	136,368	356.2
令和 7 年	716.28	113,291	238,587	111,150	127,437	333.1

※ 昭和 30 年から令和 2 年までの各数値…国勢調査数値

昭和 30 年から平成 12 年までの各数値…旧下関市、旧豊浦郡四町の合計

令和 7 年の面積…国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による数値(令和 7.1.1 時点)

令和 7 年の世帯数、人口…推計人口に基づく数値(令和 7.4.1 時点)